
2001年度日本液晶学会第1回理事会議事録

日時：平成13年1月27日（土）13:30-17:00

場所：機械振興会館 B3-S会議室

出席者：野平博之、加藤英彦、幡野純、福田敦夫、氏家誠司、太田和親、大西博之、折原宏、後藤泰行、近藤克己、佐藤進、杉村明彦、曾根原富雄、半那純一、藤村保夫、堀佳也子、森章、青木良夫(オブザーバー)、小野間英文(事務局)

1) 承認事項

1-1. 前回議事録

- ・前年平成12年第5回理事会の議事録が承認された。

1-2. 学会事務センター担当者および記録補助者の理事会出席について

- ・事務センター担当者(小野間)とオブザーバー(青木 埼玉大)の理事会への出席が承認された。

2) 報告事項

2-1. 編集委員会

- ・1月12日(金)に編集委員会が開催され、2001年4月号の編集作業と7月号の準備作業が行われたことが報告された。
- ・会誌「液晶」に関する契約、壮光舎印刷(株)、(株)精機通信社と液晶学会の間で昨年と同内容で契約が締結された事が報告された。尚、理事会からの要望である更なる新規広告先の開拓等が広告代理店に伝えられたことが報告された。

2-2. 研究フォーラム

- ・2000年の各フォーラムの開催報告がなされた。
- ・2001年の各フォーラム主査の決定報告がされた。

物理・物性フォーラム：山下護(三重大工学部)、化学・材料フォーラム：楠本哲生(大日本インキ化学工業)、ディスプレイフォーラム：関秀廣(八戸工業大学大学院)、フォトンクス・光デバイスフォーラム：松田宏雄(物質工学工業技術研究所)、リオトロピックフォーラム：多辺由佳(電子総合研究所)

2-3. ネットワーク委員会

- ・本日1月27日(土)の午前にネットワーク委員会が開催されたことが報告された。

2-4. 日本液晶学会討論会

- ・2000年講演会討論会の収支案が報告された、最終報告は次回理事会において行う。
- ・国立情報学研究所の学会発表データベースへの参加が認められたことが報告された。契約処理は事務局で行う。
- ・2001年討論会講演会の協賛を依頼する学会、団体案が報告、承認された。
- ・2001年討論会講演会の日程、会場等の確認が行われた。

2-5. サマースクール

- ・2001年サマースクールのコンセプト、実行委員会構成、実施内容について報告がなされた。

主な報告は以下の通り

開催日：2001年9月3日(月) - 5日(水)

開催場所：千歳科学技術大学、国民宿舎支笏湖

実行委員会

実行委員長：雀部 博之 千歳科学技術大学

副実行委員長：角田 敦 千歳科学技術大学

現地運営委員：堀之内 英 千歳科学技術大学

スクール運営委員：高西 陽一 東京工業大学

ネットワーク委員：内藤 裕義 大阪府立大学

アドバイザー：木村 宗弘 長岡技術科学大学

アドバイザー：長江 慶治 日立製作所

担当理事：近藤 克己 日立製作所

2-6. その他

(1) 会員入退会、

11月、12月の入退会、変更等が報告された、承認された。

(2) 会費納入状況、

昨年末に一斉請求された今年度分会費請求の報告がされた。

(3) メール審議結果、

事前のメール審議の結果、トライポロジー学会、AM - LCD2001、メタロメソゲン2001への協賛が承認されたことが報告された。

(4) 日英セミナー

現時点で日程(9月開催予定)が決定されていないが、協賛依頼があった場合には国際交流担当理事の判断により協賛決定を行うことが承認された。

(5) 日伊セミナー、

日英セミナーの開催にあわせて日伊合同シンポジウムの開催が企画されており、この日伊合同シンポジウムにも協賛依頼が東京工業大学池田教授よりあったことが報告され、日英と同様に協賛の承認がされた。

3) 審議事項

3-1. 副会長選出

- ・副会長を加藤英彦(会員、編集、国際交流、法人化)幡野純(財務、ネットワーク、広報、企画)、福田敦夫(総務、企画、行事、研究会)とし会長代行には福田敦夫副会長とすることが決定、承認された。()内は副会長担当業務

3-2. 担当理事の決定

- ・各業務担当理事が決定され承認された。尚、今回の業務担当に任命されていない理事をいずれかの業務担当になって頂くことが決定された。実際の担当分担は次回理事会までに会長と総務担当理事で検討することが確認された。

各業務の担当理事は以下の通り

常務理事：松浦昌孝、総務：佐藤進、財務：森章、曾根原富雄、編集：半那純一、堀佳也子、行事：氏家誠司、近藤克己、研究会：檜山為次郎、大西博之、広報：岩橋槇夫、村山昭夫、会員：植松淑子、国際交流：杉村明彦、後藤泰行、ネットワーク：折原 宏、氏家誠司、法人担当：藤村保夫

3-3. 今後の理事会運営について

- ・理事会の開催回数は昨年と同様5回とし講演会討論会時に新旧理事懇談会を開催する事が決定された。
第2回理事会：4月28日(土)、第3回理事会：6月23日(土)、第4回理事会：9月1日(土)、第5回理事会：12月1日(土)で予定することが確認された。

3-4. 学会賞選考委員会について

- ・福田副会長を委員長とすることが決定、承認された。なお、学会誌1月号に学会賞の推薦公募要領が掲載されていることが報告された。

3-5. 次期役員を選考について

- ・幡野副会長と佐藤総務理事を次期役員選担当理事とすることが決定され、残す1名の担当理事については幡野副会長、佐藤総務理事に一任することが承認された。一般正会員からの選挙管理委員の決定についても3名の担当理事に一任することが承認された。
- ・学会誌4月号に役員選挙立候補の公示を行うことが確認された。

3-6. 評議員の選出について

- ・評議員の構成については過去の会長、副会長経験者とする事が決定され承認された。

2001年の評議員は以下の通り

岡野光治(東京大学名誉教授)、梶山千里(九州大学大学院)、小林駿介(山口東京理科大学)、枅川正也(シャープ(株))、吉野勝美(大阪大学)、女川博義(富山大学)

3-7. 今年度の財務計画について

- ・ネットワーク委員会より現行のネットワークシステムから商用プロバイダのシステムへの変更が提案され、プロバイダとの契約料12万円の支出申請が審議された。商用プロバイダへの変更、経費ともに承認された。但し、プロバイダの選定理由書を後日、理事会に対してメールにて通知することが条件とされた。
- ・上記に関連してシステム移行に関する作業費として30万円の運営資金申請も審議された。主にシステム移行作業の為の学生アルバイト経費との説明がされ、これも承認された。
- ・上記のネットワーク委員会の経費については、学会管理費の雑費項目から支出することが承認された。
- ・その他については13年度予算の通りに執行されることが確認された。

3-8. 学会誌「液晶」の電算化について

- ・前理事会からの引き継ぎ事項である為、野平会長と佐藤総務理事で前理事会の意向を調査、検討した上で次回理事会に報告されることが確認された。

・

3-9. 法人化に向けた将来計画について

- ・文部科学省の担当窓口、法人化の条件が報告され、学会としての担当者を加藤副会長、佐藤総務理事、藤村理事とすることが決定、承認された。
- ・2月以降に加藤副会長と佐藤総務理事で文部科学省を訪問、指導を受けることも確認された。

3-10. その他

- ・編集委員会より、学会誌寄稿者進呈用の会誌増刷が提案され、50部の増刷が承認された。印刷総数は1,750部となる。
- ・編集委員会より、会誌広告の新規開拓の為、会誌広告掲載ページに余裕が出来た場合は企業に1回限りの無償提供を行いたいとの提案がなされ、承認された。掲載企業の決定と内容確認については編集担当理事に一任することも決定、承認された。
- ・ネットワーク委員会よりホームページの内容管理に関する提案がなされ審議された。現在のホームページは内容を含め、全ての管理をネットワーク委員会で行ってきたが、今後は各関連担当理事(総務、広報、会員、行事、フォーラム等)に内容の管理をお願いしたいとの提案がされ承認された。適時、原稿をネットワーク委員会へ送信、それをネットワーク委員会にて更新作業を行う事も確認された。各ページの担当原案はネットワーク委員会で作成、次回理事会にて報告される。
- ・10月下旬から開催のLCD/PDP Internationalとの出展ブースと会誌広告掲載のバーター契約が審議され、承認された。
- ・Semiジャパン主催SEMI FPD Expo 2001からの協賛依頼が審議され承認された。

配布資料

- 1-1:日本液晶学会平成12年第5回理事会議事録
- 2-1:日本液晶学会平成12年第5回理事会資料 - 編集委員会
- 2-2-1:2000年度液晶学会研究フォーラム行事開催
- 2-2-2:2001年度液晶学会フォーラム主査
- 2-4-1:2000年日本液晶学会講演会・討論会報告
- 2-4-2:2001年度液晶学会「講演会・討論会」協賛依頼
- 2-4-3:2001年度液晶学会「講演会・討論会」(案)
- 2-5:サマースクール実行委員会進捗
- 3-1:日本液晶学会役員分担表

3 - 7:平成13年度収支予算書(案)

3 - 9:法人化について

参考:日本液晶学会平成13年度役員名簿

参考:AM-LCD01 Call for papers